

2023 (令和5)年度

与那原町の わかりやすい 予算書

B	₩
基礎知識編 予算とは・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	令和5年度の予算 ·······P3
令和 5 年度の歳入は ······· P4 歳出編 どのような目的の歳出があるの ····· P6	町税にはどんなものがあるの P5 ちがった視点から見ると P7
主要事業編 1. みんなが参加したくなる「ひと」と「人」が終 2.「いちゃりばちょーでー」平和の心で綱(つな 3. 笑顔あふれるやさしいまち・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	閾がる新しいまちづくり P8)がる教育文化のまち P10 P12 P14 なエコタウン P16
車要施策編 ①大型 MICE	·····P17 ·····P18 ·····P18 ≩≣† ·····P19

基礎知識編



Q 予算って何ですか?

A. 予算とは、1年間の「収入」と「支出」の見積りです。

新しい年度が始まる前に、1年間(4月から翌年3月まで)にどのくらいの収入があるか、その収入をもとにしてどのような行政サービスを行うのかを計画し、その費用を見積もります。



Q 予算はどうやって決まるのですか?

A. 町長が作った予算案が、町議会の審議と議決によって予算として 成立します。

役場の担当課が、町の最上位計画である総合計画に基づき、1年間の行政サービスを検討します。町長は各担当課の案を自分の考えにそって予算案としてまとめ、町議会に提出します。町民の代表である町議会議員は、提出された予算案を審議したうえで、町議会の議決により予算を決定します。





Q 予定外のお金が必要になったときは?

A. 予定外に必要となった経費を「補正予算」として見積り、町議会へ 提出します。

自然災害など、当初の見積りでは想定していなかった予定外の経費が必要となった場合には、 それに対応するための予算案を作り、町議会へ提出します。これを補正予算といいます。

基礎知識編



Q 令和5年度の与那原町の予算は?

A. 一般会計、特別会計、公営企業会計の全ての会計をあわせると 132億7465万円になります。

一般会計 94億3390万円

福祉や防災、教育、道路整備など町の基本的な行政サービスを行うための会計です。

特別会計 24億6170万円

特定の目的のための会計で、国民健康保険特別、後期高齢者医療特別会計があります。

公営企業会計 13億7905万円

民間企業と同じように事業収入で運営している事業の会計で、水道事業会計、下水道事業会計があります。

公営企業会計 13億7905万円

一般会計 94億3390万円 特別会計 24億6170万円

特別会計 内訳

国民健康保険特別会計 22億8887万円

国民健康保険税を主な財源として、被保険者が病気やけがをした場合の医療給付事業を行っています。

後期高齢者医療特別会計 1億7283万円

後期高齢者医療保険料を主な財源として、後期高齢者(75歳以上)への医療給付事業を 行っています。

公営企業会計 内訳

水道事業会計

5億8970万円

水道料金を主な財源として、水道水の供給、施設の新設や修繕などを行っています。

下水道事業会計

7億8935万円

下水道料金、町からの繰入金を主な財源として、各家庭からでた汚水を処理場へ運ぶための汚水管や雨水を海まで運ぶ雨水管の新設、修繕などを行っています。

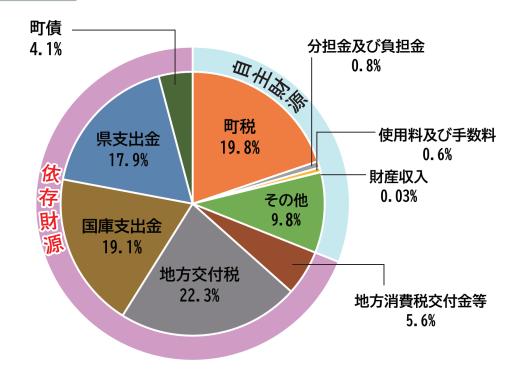
歳 入 編



Q 令和5年度の与那原町の歳入は?

A. 一般会計の歳入には、町税や国・県からの支出金(補助金) 銀行などからの借入金や施設の使用料などがあります。

一般会計歳入予算



依存財源

69.0%

地方交付税 21億0404万円

国が徴収した国税から、市町村の財政状況に応じて交付されるものです。

地方消費税交付金等 5億2396万円

皆さんが納めた消費税の一部を、一定の割合に応じて 交付されるものです。

国庫支出金 17億9816万円

市町村が行う特定の事業について、国から交付されるも のです。

県支出金 16億8884万円

市町村が行う特定の事業について、県から交付されるも のです。

町債 3億9069万円

市町村が行う借入のことです。道路や学校などの公共施設を建てる際の資金として調達するものです。

自主財源

31.0%

18億6655万円

町税

皆さんが町に納めていただく税金です。個人住民税、固 定資産税、軽自動車税などがあります。

分担金及び負担金

7299万円

事業にかかる費用の一部を、受益(サービス利用)の程 度に応じて利用者に負担していただくものです。

使用料及び手数料

5310万円

町の施設の利用や各種証明書を発行する際にいただい ているお金です。

財産収入

316万円

町が持っている財産(土地)の貸付や売り払いなどによっ て得られるお金です。

その他

9億3240万円

町の基金(貯金)からの繰入金や寄附金などです。

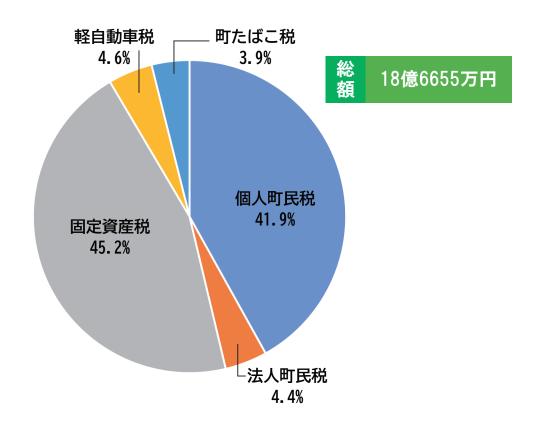
歳 入 編



Q 町税にはどのようなものがあるのですか?

A. 与那原町の町税には以下のものがあります。

個人町民税	町民の方が給与などの所得に応じて納める税です。	7億8243万円
法人町民税	町内の会社(事業所)が収益などに応じて納める税です。	8142万円
固定資産税	土地や家屋などを持っている方が納める税です。	8億4421万円
軽自動車税	軽自動車やオートバイなどを持っている方が納める税です。	8555万円
町たばこ税	たばこを買った方が納める税です。	7294万円



Point!

「自主財源」とは町が自主的に調達できる収入、「依存財源」とは国や県から交付されたり割り当てられたりする財源や町債(借金)のことです。「自主財源」の割合が大きいほど財政は安定しているといえます。

与那原町は約3割が自主財源で、残り7割を依存財源に頼っている状況です。



Q どのような目的の歳出があるの?

A. 福祉、教育や土木といった主な11の目的の歳出があります。

議会費

1.0%

町議会の運営に必要な経費です。 議員報酬、政務活動費等

9699万円

総務費

10.6%

役場の維持管理費など役場の全体 的な仕事に必要な経費です。

庁舎警備・清掃委託料、電算システム 保守費など

10億242万円

民生費

47.8%

高齢者福祉や子育て対策などに必要な経費です。

介護サービス給付、児童手当、保育所 運営費補助など

45億896万円

衛生費

7.8%

保健衛生やごみ処理などに必要な経 費です。

予防接種費、ごみ収集委託など

7億3584万円

農林水産業費

農林水産業の振興や普及に必要な 経費です。

農業委員会運営費、町民農園運営費な

7496万円

3.2%

0.8%

商工費 1.2%

地域商工業の振興、観光事業などに 必要な経費です。

町商工会補助金、与那原大綱曳まつり 運営補助金など

1億987万円

土木費

8.5%

道路や公園の整備・管理などに必要な経費です。

道路新設工事、修繕工事、公園清掃委 託など

8億173万円

消防費

消防・救急活動などに必要な経費です。本町は東部消防組合への負担金 となります。

東部消防組合は与那原町、西原町、南 風原町の3町で構成されています。

3億351万円

教育費

12.5%

小中学校の教材や備品、校舎の維持 管理など学校教育に必要な経費で す。

各学校庁舎の修繕費、学習支援員、特別支援員の報酬など

11億8062万円

公倩費

6.5%

借入したお金(町債)の返済に必要な 経費です。

6億896万円

予備費

0.1%

緊急的な支出に充てるために備えた 経費です。

1000万円

Point!

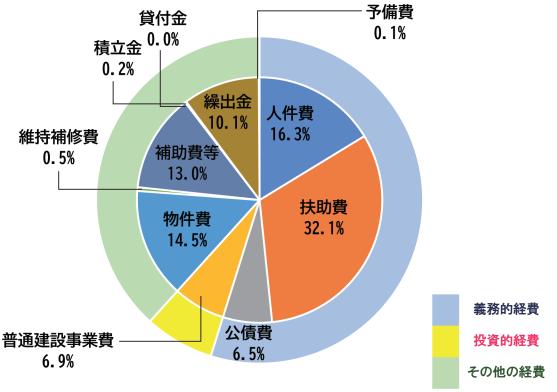
一般会計94億3390万円のうち、半分近くのおよそ48%が民生費となっています。介護サービスなどの福祉に係る給付費や保育所の運営費補助などの子育て対策といった社会保障関係の経費などです。

出 編



ちがった視点から見ることはできるの?

A. 経費の経済的な性質に着目した性質別という分類で見ることもでき ます。



54.9%

6.9%

38.4%

義務的経費

- -人件費
- •扶助費
- •公債費

人件費、扶助費、公債費を「義務 的経費」といいます。これらは毎 年度必ず支出しなければならな い経費になります。

人件費・・職員や会計年度任用職員の給 与、報酬など

扶助費・・介護サービス給付、保育所 運営費補助など福祉や医療に係る経費

公債費・・借入したお金(町債)の返済に 必要な経費

投資的経費

•普通建設事業費

道路や学校など公共施設の建替 えや改築などを行うための経費 になります。

その他の経費

- •物件費
- •維持補修費
- •補助費等
- •積立金
- 繰出金

物件費・・光熱水費、消耗品費、委託料など

維持補修費・・公共施設の修繕費

補助費等・・東部消防組合への負担金な

積立金・・各基金(町の貯金)への積立金

繰出金・・特別会計の収入を補うための 経費

主要事業編

ここからは、各課の主な事業の紹介をしていきます。

1. みんなが参加したくなる「ひと」と「人」が綱がる新しいまちづくり

1-4 行財政運営

与那原町海外友好親善大使人材育成事業

総務課

予算額

421万円

与那原町と縁のある海外在住3世や4世以降の方 を対象に約3か月間日本語や琉舞、陶芸、三線、 書道、沖縄料理等の研修を行います。その他に も、小中学生との交流や、与那原大綱曳まつりを 通して異文化交流を深めています。

これまでの受入実績:ペルー、アルゼンチン、ブ ラジル、ボリビア



研修成果を披露する様子(令和4年度研修報告会)

1-③ 情報の共有・共鳴で築くまち 情報政策運営事業(町公式LINE)

総務課

予算額

267万円

町の事業やイベントなどをお知らせするための広報経費 全般です。その1つに町公式LINE運用の経費があり、LINE ではごみの分別検索等便利な機能や、見やすさ、迅速さに こだわった情報発信をしています。登録者数は2023年1月 時点で約10,000人です。

みなさんも是非ご登録をお願いします。

LINEの「友達」追加から「QRコード」または「ID検索」で 登録してください。





@yonabarutown

1-② 自律・自立するまち

総合計画策定事業

企画政策課

予算額

899万円

総合計画とは、「与那原町の将来の目指す 姿| を実現させるための取り組みが書かれたも のです。令和5年度は、平成30年度に策定した 第5次与那原町総合計画について、これまでの 町の取り組みを踏まえた改定(後期基本計画の 策定)を予定しています。



1. みんなが参加したくなる「ひと」と「人」が綱がる新しいまちづくり

1一④ 行財政運営

コンビニ交付サービス事業

住民課

予算額

691万円

令和3年4月よりコンビニエンスストア等の多機能端 末機(マルチコピー機)でマイナンバーカードを利用 して各種証明書が取得できるようになりました。日本 全国のコンビニエンスストア等で夜間、休日問わず利 用でき、住民サービスや利便性の向上が期待されま す。

利用時間:午前6時30分~午後11時まで (土日、祝祭日も利用可)





取得できる証明書

- ●住民票の写し
- ●印鑑登録証明書
- ●戸籍謄(抄)本 ●戸籍の附票
- ●所得証明書
- ●所得・課税証明書

1780万円

一④ 行財政運営

納税賦課徵収事業

税務課

各税目【個人町県民税・固定資産税・軽自動車税・ 法人町民税・たばこ税】の賦課・徴収事務に係る経費 です。納税通知書、納付書、督促状などを発行するた めの印刷代やコンビニでの納付を可能にするため、各 コンビニ事業所へ支払う手数料などがあります。

個人町県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康 保険税については、スマホ決済が可能です!!

<対応するスマホ納付アプリ>

PayPay、LINEPay、OKIPay(沖銀)、ゆうちょPay(ゆ うちょ銀行)、はまPay(横浜銀行)、J-Coin Pay(みずほ銀行)、d払い(N TTドコモ)、auPAY





Par





PavPav









一4) 行財政運営

指定金融機関等事務事業

納め忘れは ありませんか? 会計課

予算額

1232万円

町の委託を受けて町税などの公金の収納や支払いの 事務をとりまとめる金融機関のことを指定金融機関と いいます。役場庁舎内には指定金融機関の派出所(銀 行窓口)があります。

派出所での受付時間

午前9時~12時・午後1時~3時

※受付時間以降の町税・料などの支払いについては、 各課窓口でお尋ねください。



2.「いちゃりばちょーで一」平和の心でつながる教育文化のまち

2-① 学校教育の充実

きめ細かな児童生徒支援事業

学校教育課

予算額

9876万円

小中学校において、児童・生徒の学習サポートを行うための学習支援員の配置、特別な支援を必 要とする児童・生徒の学校生活及び学習の支援を行うため特別支援教育支援員の配置を行います。

また、1人1台のタブレットを活用した情報教育を支援するための情報教育支援員、児童・生徒 やその保護者からの相談支援のためのスクールカウンセラーの配置も行います。



2-① 学校教育の充実

JETプログラム事業

学校教育課

予算額

1320万円

JETプログラム(語学指導等行う外国青年招致事業) により海外から招致したALT※を各学校に配置し、児 童・生徒の国際理解と外国語授業の充実を図ります。 現在、アメリカ出身者2名、イギリス出身者1名のALTを 配置しています。

※ALTとは・・外国語を母国語とする外国語指導助手の ことをいいます。



ALTによる授業風景

2-1 学校教育の充実

与那原中学校大規模改修事業

公共施設課

予算額

1億3774万円

平成10年に建設され、築25年目を迎える与 那原中学校の体育館について、外壁及び屋根防水 等の大規模改修工事を行います。

施設管理においては、劣化などの不具合が表面 化して修繕を行う維持管理から、計画的な修繕を 行う予防保全とすることにより、長寿命化を図り ます。



与那原中学校の体育館

2.「いちゃりばちょーで一」平和の心でつながる教育文化のまち

2-6 文化の保全・継承

町史編集事業

生涯学習振興課

予算額

865万円

町史編集事業は、本町の歴史や文化を調査・記録し た内容を『与那原町史』として発刊することを目的と した事業です。これまでに、移民編や戦争編、戦後 編、教育編、自然編が発行され、令和6年度末には民 俗・芸能編が発刊予定です。

今後も「与那原らしさ」を大切にした、町民の皆様 に親しまれる町史を発刊してまいります。



聞き取り調査のようす

2-4 地域交流と支援体制

図書館事務運営事業

生涯学習振興課

予算額

1736万円

図書館は、資料の収集・保存・整理・提供を行う施 設です。図書だけでなく新聞や雑誌、CD・DVDまで幅 広く取りそろえています。

また特設展示による資料紹介や、季節に合わせたイベ ントを行い、町民の読書活動を推進しています。



2-⑤ 心と体を育むスポーツ環境づくり 与那原町観光交流施設維持管理事業

生涯学習振興課

予算額

1365万円

ます。

術・教育・福祉・スポーツ活動振興並びに心身 の健康増進を図ること、来訪者との交流、与那 原町の観光振興・情報発信をすることを目的と し、災害発生時対応の拠点としての機能も有す る施設です。各種多くの事業や教室を行ってい

与那原町観光交流施設は、町民の文化・芸

R4年度に開催された ユナバルンチュの集いのようす

3. 笑顔あふれるやさしいまち

3-① 子育て環境づくり

保育給付事業(施設型、地域型)

子育て支援課

予算額

11億9388万円

仕事などで日中保育することができない保護者に代わり、0~5歳の児童を保育する認定こども 園・認可保育所・地域型保育事業所に対して、財政支援(運営費用の補助)を行っています。

(認定こども園・認可保育所)

町内8施設、町外5施設が対象(見込み)となっています。

(地域型保育事業)

町内7施設、町外2施設が対象(見込み)となっています。



3一① 子育て環境づくり

子ども医療費助成事業

子育て支援課

予算額

9685万円

子育て世帯の経済的負担を図るため、中学生まで (入院費は高校生まで)の医療費の自己負担分を助成 します。R3.9月からは、原則窓口での支払いが必要な い現物給付となっています。





3一① 子育て環境づくり

児童手当等支給事業

子育て支援課

予算額

1億3135万円

児童手当は、子ども・子育て支援の適切な実施を図り、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的としています。

支給対象は、0歳から中学生までで、毎年 6月、10月、2月に支給されます(※所得 制限あり)。

【児童手当の支給額】

子どもの年齢	支給額(月額)
0~3歳未満	15,000円
3歳~小学校終了	7前 10,000円 (第3子以降)
中学生	10,000円
「¥」 所得制限世帯	5,000円(特例給付)

3. 笑顔あふれるやさしいまち

3-3 障がい者(児)福祉

自立支援給付事業

福祉課

予算額

11億3912万円

身体、知的、精神に障がいを 抱えた方に支援サービスの提供 や、医療費の助成等を行いま す。

①介護・訓練等給付、②障害児 通所給付、③(更生医療、育成 医療)、④補装具給付 ※世帯所得により自己負担額が 異なります。 介護・訓練等給付

障害の程度が一定以上の人 を対象に、日常生活の介護 支援を行います。

(2)

障害児通所給付

障害児を対象に、施設など への通所によって、日常生 活や生活能力向上のための 訓練などの支援を行います。 自立支援医療(更生医療、育成医療)

医療費の自己負担額を軽減 する公費負担医療制度です。

障害のある 人や児童

(4)

補装具給付

義肢や車椅子など補装具の 購入や修理に要した費用を 支給します。

3-3 障がい者(児)福祉

交流センター(ひざし)運営事業

福祉課

予算額

604万円

障がいをもつ方やその家族が悩みや不安を相談できる場所、障がいがあるなしにかかわらず地域の人々と交流できる場所、基本的な生活習慣を身につける場所として運営しています。また、地域活動支援センターを設置し創作活動などの事業も展開しています。



3-4 高齢者福祉



地域支援事業(総合事業)



福祉課

予算額

2814万円

介護保険制度で市町村が行う事業です。何歳になっても健康な状態を保てるように予防事業を行うとともに、万が一介護が必要になった場合でも、可能な限り自立した生活ができるよう支援します。

介護予防・日常生活支援総合事業

- 1. 一般介護予防事業:元気アップ教室、ボウリング教室など
- 2. 介護予防・生活支援サービス事業



元気アップ教室



ボウリング教室

4. 快適に暮らせる美しいまち

4-④ 計画的な土地利用の推進

公有地等検討事業(一括交付金事業)

企画政策課

予算額

2600万円

東浜地区にある公有地(現東浜野球場など)について、新たな経済効果をもたらす活用方法を検討する事業です。現在公有地の利用については「スポーツツーリズム」をテーマにした土地利用を検討しています。このお金は、その検討を行う際に使う経費です。

〇与那原町土地利用基本構想図



|4-⑦||公園・緑地の推進

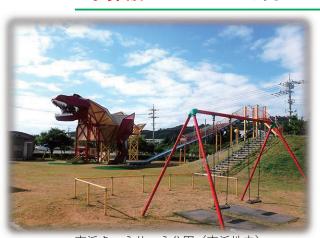
公園維持管理事業

まちづくり課

予算額

1828万円

癒し憩いの空間として町内11箇所に造られた公園について、壊れた遊具を直したり、トイレ清掃や草刈をすることで安心・安全で利用できるように公園を維持・管理しています。



東浜きょうりゅう公園(東浜地内)

4. 快適に暮らせる美しいまち

4-② 道路環境の整備

道路新設改良事業

まちづくり課

予算額 1億8986万円

道路新設改良事業は、国からの補助金を活用して新しい道路をつくったり、今ある道路や橋を直し たりする事業です。今年度は、新しい道路をつくる事業を3つ、道路の水たまりをなくす事業を2つ、 古くなった橋を直す事業を1つ実施します。



工事中の上与那原前の井線 (メーヌカー)



完成後のト与那原19号線

4-5 上水道、4-6下水道

水道事業、下水道事業

上下水道課

予算額(水道)

5億8970万円 7億8935万円

予算額(下水道)

水道管布設工事のようす

水道事業

水道事業は、『安全で安心な水』を安定して供給す るための費用を、町民の皆さんからの水道料金でまか なっています。集めた料金は、県からの水の購入・漏 水の調査や修理・検針業務・施設の新設や維持管理・ 水質検査・人件費等に使われています。

下水道事業

各家庭からの汚水を処理場へ運ぶための汚水管や、まちに降った雨で浸水被害が起こらないよう に、川や海まで運ぶ雨水管を道路の下に埋める工事をします。また、工事をするときに必要な調査・ 設計や支障となる水道管などの移設補償もこの事業で行います。

令和4年11月末の整備状況

20.010人 ①行政人口 17,023人 ②使用可能人口 ③使用人口 13.114人 ④普及率 (2/1) 85.1%

下水道の仕組み (イメージ)

5.「ひと」と「人」が綱がる安心・安全なエコタウン

5-1 消防・救急

東部消防組合負担金事業

生活環境安全課

与那原町・西原町・南風原町の消防行政を担う東部消防組合に対して、3町でその運営費を分担しており、消防機能の強化に取り組んでいます。

予算額

3億352万円





令和4年度緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練のようす(東浜地内)

5-3 防犯·交通安全

交通安全施設整備事業

生活環境安全課

地域の交通安全ボランティアの見守り活動の保険や老朽化した交通安全施設(カーブミラー等)の取替や町内危険箇所等へ 交通安全対策工事を行います。 予算額 788万円





令和4年度に整備されたくじら橋付近の道路舗装(板良敷沿岸線)

5-4 環境保全・循環型社会

清掃事務運営事業

生活環境安全課

与那原町内の家庭から出るごみの収集から 焼却施設への搬入を行うほか、ごみ袋や粗大 ごみ処理券の製造、生ごみ処理機を購入した 方への補助などを行っています。



予算額

7391万円



収集後分別されたごみ (東部環境美化センター)

6. 伝統を継承し未来に綱げる産業のまち

6-1 農林水産業の振興

町民農園運営事業

まちづくり課

予算額

32万円

町民が自然に親しみ、収穫する喜びを味わい、農業に対する理解を深めてもらうことを目的として、「いきいき町民農園」を運営しています。

問い合せ先

まちづくり課 098-945-7244





6-3 観光

商工業振興事務運営事業

観光商工課

予算額

696万円

地域商工業者の振興発展、商工業の総合的な改善発展を図る与那原町商工会の活動補助をおこない、各事業所に対して経営に関する指導・助言や、講習会等を開催して事業をサポートします。また地場産業の窯業振興や赤瓦街並み景観形成の促進を図るため、沖縄赤瓦を使用した建築物の建築主に対し奨励金を交付します。





60060060000

与那原町赤瓦奨励金 最大30万円補助します!

重要施策編 全町(庁)体制で推進するべき重要施策

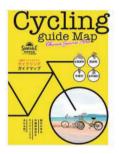
重要施策① 大型MICE施設

東海岸地域サンライズ推進事業

企画政策課

東海岸サンライズ推進協議会は、与那原町、西原町、中城村、北中城村の4町村で構成しています。東海岸地域が魅力ある地域となるよう様々な事業を実施しています。最近では、スポーツツーリズム構築に向けた事業をしたり、サイクリングのイベントを開催しています。





予算額

50万円



サイクリングイベントのようす

全町(庁)体制で推進するべき重要施策

重要施策② 子どもの貧困対策

||子どもの貧困緊急対策事業

子育て支援課

1530万円

将来を担う子どもたちの深刻な貧困に関する状況に対応するた 予算額 め、地域の実情を踏まえた支援員の配置や子どもの居場所づく りを行い、子どもが抱える課題や問題の解決を図ります。

①児童自立支援員の配置

支援員2名を配置し、学校や関係機関と連携し、貧困により 様々な課題をかかえている児童を早期発見し、環境改善を図り ます。

町内の子どもの居場所 3か所

- ①つなひき無料学習塾
- ②まぁる家あがり
- ③まぁる家よなばる



②子どもの居場所づくり運営支援

子どもがいきいきと過ごせる居場所を提供し、生活指導や学 習支援、食事の提供などを行う個人、団体に対して、運営費の 補助を行います。

重要施策③ 生涯健康づくりの推進 母子保健事業・成人保健事業

健康保険課

母子保健事業

親子健康手帳の発行から始まり、お母さんとおな かの赤ちゃんが妊娠期を健やかに過ごせるよう妊婦 健診や保健相談を実施しています。出生後は乳幼児 健診や健康相談においてお子さんの成長・発達を保 護者と確認するとともに、育児に関するさまざまな 相談に応じます。また、子どもたちや妊婦さんを感

染症から守るための予防接種を行います。



6889万円





成人保健事業

人生100年時代を見据えて健康寿命の延伸(生涯 現役)を図るため、内臓脂肪蓄積による生活習慣 病の予防に着目した特定健診及びがん検診等の実 施と、健診結果をもとにした保健相談を行ってい ます。また、一体的実施事業にて75歳以上の後期 高齢者へも同様の個別支援に加えて、通いの場を 活用した健康教育を実施しています。

生涯を通した健康づくり

·親子健康手帳発行

·妊婦健診

·妊婦学級

妊娠(胎児)期 乳幼児期

·新生児訪問

・2か月児訪問

·乳幼児健診

(乳児前期·後期、

学齢期

·思春期 食育推進事業

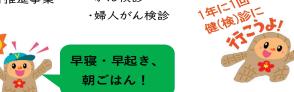
成人期

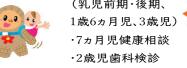
·特定健診 ·一般健診

·長寿健診

高齢期

・がん検診





国民健康保険特別会計・後期高齢者医療特別会計

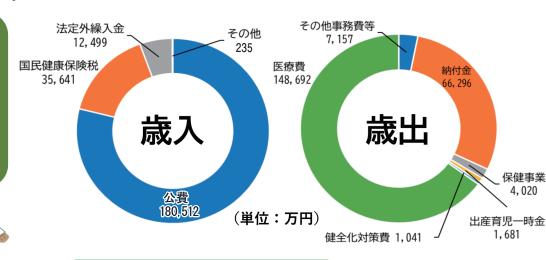
国民健康保険特別会計

予算額

22億8887万円

国民健康保険は、病気やけがに備えて加入者の皆さんがお金(保険税)を出し合い、病院にかか るときの医療費に充てる助け合いの制度です。その運営を行うために一般会計とは別に国保特別会計 が設けられています。

国保会計の歳入は、 皆さんから納めても らう国保税のほかに、 法律で定められた公 費があります。それ らを元に医療費など の支出(支払い)を 行っています。

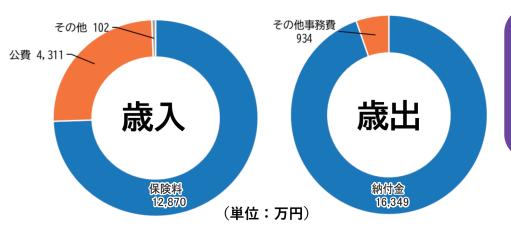


後期高齢者医療特別会計

予算額

1億7283万円

後期高齢者医療制度は、75歳以上(65歳以上の一部も含む)の方が加入する医療保険制度です。



後期高齢者医療は、県内 全市町村が加入する「沖縄 県後期高齢者医療広域連 合」が運営主体となること から、町から広域連合へ納 付金という形で支払いをし ています。

4,020

与那原町議会

議員運営、議員報酬

議会事務局

予算額

7575万円

議会は、町民の中から代表(議員)を選び、町の事業や予算 をどのように使うか等を話し合って決めるところです。現在、

14名の議員が町民の代表して活動しています。議員報酬や議

員の研修費用などの予算があります。

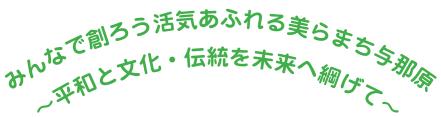
議員報酬(年額)

議長 464万円×1名 副議長 394万円×1名 委員長 381万円×4名 371万円×8名 議員

町議会冊は こちらから↓









与那原町のわかりやすい予算書

【発 行】与那原町財政課

【お問合せ】〒901-1392

沖縄県島尻郡与那原町字上与那原16番地

電話 098-945-6521

FAX 098-946-6074